

地元四日市の特産品

「万古焼・土鍋」を活用した炊き出し訓練 体験してみませんか!!

大災害発生・ライフラインが途絶、そのとき「食」の確保をどうする?

《参加児童の感想文から》

訓練の主役は子どもたちです

いろいろな事を教えてもらい、すごくためになりました。

自分たちで炊いたごはんは、おこげができて、おいしかったです。

映像など見せてもらったが、地震はすごくこわいと、あらためてもしました。

きんきゅう地震速報のことを、はじめて知りました。15秒の間に何ができるのか大事だと思いました。

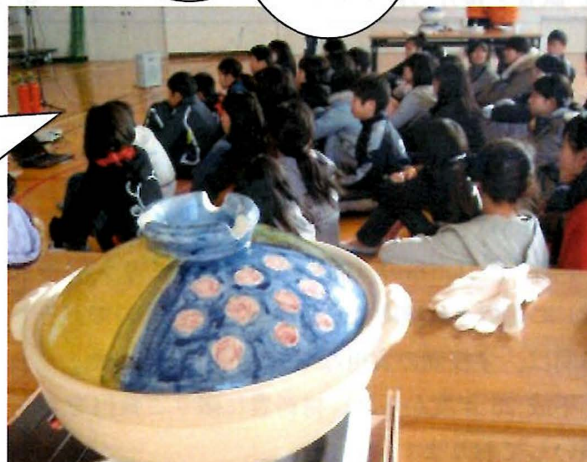


いざというときに、ひなん場所ににげても、そこにいれば、ご飯があるということではないので、いい体験になりました。

いつか、私たちがこの体験をむだにせず、たくさんの人の役にたつように、この体験で学んだことをずっと覚えておこうと思います。

阪神淡路大震災の映像を見て、すごくこわいなと思いました。

東南海地震は、いつおこっても、今おこってもおかしくないと言っていたので、すごくこわくて家に帰ってお母さんに言ったら、お母さんもすごくこわいと言っていました。土なべでいたご飯もすごくおいしかったです。



四日市市 個性あるまちづくり支援事業
(平成 21~24 年度採択)

平成 23 年度内閣府防災事業
防災教育チャレンジプラン実践団体に認定



土鍋を使った炊き出し体験学習

(「炊き出し君」) 内容紹介

- 『つくる』『食べる』楽しさを通して、防災を体験的に学習する。
- 災害のイメージや減災への創造力を培い、『自分を守る力』『生きる力』『助け合う力』を身につけ、防災の担い手を育成、拡げる。



みえ防災コーディネーター三泗ブロック

連絡先	「炊き出し君」担当	
	三泗ブロック事務局	090-3309-1420
	遠藤 克巳	090-4856-7129
	皆川 克久	090-1569-2629